

# 東京鳳鳴会会報

発行所・東京鳳鳴会 発行人・村上芳明 編集人・工藤禮次郎 〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町46番地 風月堂ビルB1号 (題字・竹村吉右衛門 翁)  
電話&FAX 03-3254-5255 URL : http://homei.yu-yake.com/ e-mail : tokyo@homei.jp

## 会長挨拶 新プロジェクトの立ち上げ



東京鳳鳴会会長  
村上芳明 (鳳14期)

新緑の候、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察申し上げます。日頃は会活動にご理解とご協力をいただき深謝申し上げます。お陰様にて、会活動も順調に推移しておりますことを、ご報告申し上げます。

## 校長挨拶 百十年の重み



大館鳳鳴高校校長  
高橋 充 (鳳21期)

秀峰、鳳凰山を仰ぐこの地も春の息吹が感じられる季節になりました。同窓の皆様におかれましてはご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたびの異動で大館鳳鳴高等学校校長を命ぜられ、神居隆前校長

ご案内のように、母校は、今年創立百十年の節目の年を迎え、地元においては、十月三日に記念式典が挙行されます。東京鳳鳴会としても、幹事会内で、創立百十年の時のような記念行事案が浮上致しましたが、百十年を機に、母校の更なる活性化の一翼を担えたら、との考えで一致致しました。

その手始めとして、昨夏の県予選大会で大活躍し、我々の愛校心を大いに盛り上げてくれた野球部に、何とか甲子園に出場してもらえらうように、との思いから新プロジェクトを立ち上げました。事務所設置基金に続く、寄付金のお願いで、会員

の皆様には大変ご迷惑をお掛け致しましたが、お陰様にて相応の寄付が集まり、春休みの関東遠征の一助を担うことができました。遠征に先立って行われた「甲子園シンポジウム」も盛会裏に終了することができました。

今後も六十周年を迎えたラグビー部を始めとする運動部、更には文化部も支援の対象とし、母校活性化に協力して参りたいと考えますので、会員の皆様のご理解と、ご協力を切にお願い申し上げます。

末筆となりましたが、会員の皆様のお健勝と、ご繁栄を祈念申し上げます。

長先生の後任として過日着任いたしました。母校(鳳鳴二十一期)でもあり、初任の学校でもありました本校での勤務に、なつかしさを覚えるとともに、職務の重大さに身の引き締まる思いであります。微力ながら本校発展のために尽くしたいと思っておりますので、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

さて、今年度は本校創立百十年年という記念すべき年であります。十月三日(金)の講演会、記念式典、祝賀会ばかりでなくいろいろな記念事業を予定しております。東京鳳鳴会をはじめ全国各地

の同窓会支部でもお祝いをしていただくとともに、十月の式典にも駆けつけていただければこのうえない喜びであります。

四月八日には入学式が行われました。二百七十四名の新入生が入学し、在校生五百四十六名と合わせて八百二十名で新年度がスタートしました。未来を担うこの若者たちが、大館鳳鳴高等学校百十年の歴史と伝統をどのように受け止め、発展させてくれるのか、大いに期待するところであります。

同窓の皆様これまで以上のご理解ご協力を切にお願いしてご挨拶いたします。

## 第19号会報 インデックス

- [2~3頁] 甲子園シンポジウム開催
- [4~5頁] <短信> 同期の会 鳳鳴10期20期
- [6~8頁] <短信> 同期の会 鳳鳴13期
- [9頁] <短信> 同期の会 囲碁将棋
- [10頁] 「私の職業観」平泉元(鳳14期)
- [11頁] 甲子園PJ事業報告について、会計報告
- [12頁] 各イベント開催報告、年間行事一覧

## 平成20年度 東京鳳鳴会 総会・懇親会ご案内



会場：ホテルグランドパレス

平成20年度の総会・懇親会は次の要領で開催いたします。皆様お誘い併せの上、多数のご参加をお待ち申し上げます

日時：平成20年6月7日(土)開催・正午12:00 受付・午前11:00~

会場：ホテルグランドパレス 2階 ダイアモンドルーム

会費：一般会員10,000円 30才未満7,000円 学生3,000円

新入会員 2,000円 (いずれも今年度の年会費を含みます)

◆今年の当番幹事は、鳳鳴10期、20期、30期、40期、50期です

(今年も新入会員の歓迎懇談会を総会前、午前10:30より行います)